

Komatsu Biennale 2013

ÉVOLUER
エヴォリュエ コマツ アート
KOMATSU ART

2013 ビエンナーレ
いしかわ秋の芸術祭協賛事業



大賞《TALES》福崎 翼

第2回宮本三郎記念デッサン大賞展 明日の表現を拓く

審査員 酒井忠康(美術評論家・世田谷美術館館長) 山本容子(銅版画家) 横尾忠則(美術家)

小松展

2013年9月28日(土) → 11月4日(月)

小松市立宮本三郎美術館

〒923-0904 石川県小松市小馬出町5番地
<http://www.kcm.gr.jp/miyamotosaburo/>

東京巡回展

2013年11月9日(土) → 12月1日(日)

世田谷美術館分館 宮本三郎記念美術館

〒158-0083 東京都世田谷区奥沢5-38-13
<http://www.miyamotosaburo-annex.jp/>

主催 小松市 小松市立宮本三郎美術館 宮本三郎記念デッサン大賞実行委員会

協力 世田谷美術館(公益財団法人せたがや文化財団)

協賛

(株)小松村田製作所/コマツ/大京(株)/(株)共和工業所/東レ・ダウコーニング(株)/(株)北國銀行/(株)室戸鉄工所/クマリフト(株)/医療法人社団 勝木会 やわたメディカルセンター
医療法人社団 さくら会 森田病院/医療法人社団 澄鈴会 栗津神経サナトリウム/医療法人社団 東野会 東野病院/小松市農業協同組合/かが森林組合/(株)かゆう堂/(株)ひろた美術

第2回宮本三郎記念デッサン大賞展

明日の表現を拓く

本展は、優れた素描家と評された宮本三郎にちなみ、「デッサン」をテーマに掲げ、ビエンナーレで開催するコンクールです。また本展には、「明日の表現を拓く」という副題が寄りそっていますが、これはまさに今日的表現の基底として広がる個々の作家が抱く多様なイメージを探り出そうとする試みを示しています。

第2回目となる本展には、内外から561点の作品が寄せられました。そして、厳正な審査を経て、入賞10点、入選50点が選ばれました。

表現の源泉ともいえる一本の線は、人間の営みがつくりだしてきた様々な文化を支えてきました。それは美術に限られたものでなく、文学、音楽、建築など多岐の分野にわたります。一本の線を作家の心の発露とみなすとすれば、線の積み重ねや錯綜は、まさに作家の心の葛藤や、目指すイメージに近づこうとする努力の軌跡、あるいは実態と受けとることができる。現在を生きる作家が提出するデッサンの数々を通じ、時代と連鎖しつつ変容し続ける表現のありさまと可能性を感じとっていただきたいと思います。



宮本三郎記念賞《報復の報復の報復》
田中 啓資



優秀賞《デベット》林 康貴



山本容子賞
《彼女のいる場所》
花澤 忍



横尾忠則賞
《LOVE+Touch=Bible I》
國本 ゆうじ



佳作
《Twilight》
北本 真隆



佳作
《my lover》
野田 仁美



佳作
《WE WANT TODAY?》
山崎 英一



佳作
《遺されたかたち》
三木 コラジ



佳作
《突然開く扉》
丹下 敬文

- 大賞 福崎 翼
- 宮本三郎記念賞 田中 啓資
- 優秀賞 林 康貴
- 佳作
- 北本 真隆 丹下 敬文
野田 仁美 三木 コラジ
山崎 英一
- 山本容子賞 花澤 忍
- 横尾忠則賞 國本 ゆうじ

- 入選
- 阿古 弘 川端 みどり 竹山 あずさ 林 康雄
安藤 なおみ 官野 信治 田沼 利規 藤井 美博
安藤 圭汰 Christopher 玉木 雅子 本田 郁貴
池内 悦子 甲賀 保 寺尾 涼子 松井 亨
池谷 雅之 小林 弘文 中瀬 雅朗 三宅 玄朗
岩本 宇司 酒井 重良 中村 修 向井 寛治
大塚 隆明 佐々木 レナ 中村 七海 八木 真恵
岡田 美由樹 柴田 高志 西澤 郁司 山内 麻美
尾関 朝子 首藤 晃 西村 一成 山村 まゆ子
小田原 英子 白井 真澄 西村 敬司 山本 千尋
小幡 豊治 新宅 睦仁 長谷川 博 吉中 京春
加茂 那奈枝 高崎 哲 桑 智美 渡部 正俊

関連イベント

【小松展】

アーティスト・ギャラリートーク

講師：鈴木治男（金城大学短期大学部学長・画家）
日時：10月6日（日）14:00～15:00
会場：小松市立宮本三郎美術館
内容：アーティストが見る作品の見方・感じ方をいっしょに体感。
その他：申込不要。入館料が必要です。

体験教室「親子で楽しくお外でデッサンデッサン」

講師：曾我 章（画家）
日時：10月20日（日）9:30～15:00
集合場所：小松市立宮本三郎美術館
申込期間：10月1日（火）～10月16日（水）
問い合わせ・申込先：小松市立宮本三郎美術館 0761-20-3600
もちもの：筆記用具・水彩絵具・弁当・お茶・敷物
内容：屋外で楽しく風景画を描きます。
その他：参加費不要

第2回宮本三郎記念デッサン大賞展記念フォーラム

「明日の表現を拓くデッサン」

日時：10月27日（日）13:30～16:30
会場：小松市第一地区コミュニティセンター
小松市白江町ツ108番地1 0761-23-2414
内容：作品はいつ完成するのか？
新たな表現の可能性を問ひかけるフォーラム
コーディネーター：鈴木治男（金城大学短期大学部学長・画家）
基調講演：「デッサン&ドローイング—絵画の発生もしくは思考の一形態」
小澤基弘（埼玉大学教授・画家）
パネラー：小澤基弘（埼玉大学教授・画家）／田井 淳（画家）
前田昌彦（金沢美術工芸大学教授・画家）／山下晴子（彫刻家）
＜50音順＞
その他：申込不要。参加費無料。

【東京巡回展】

「宮本三郎・デッサンの魅力」

講師：橋本善八（世田谷美術館 学芸員）
日時：11月16日（土）14:00～15:30（13:30開場）
場所：世田谷美術館分館 宮本三郎記念美術館 講座室
申込：事前申込制（定員50名）。詳しくは、世田谷美術館分館
宮本三郎記念美術館ホームページをご覧ください。
<http://www.miyamotosaburo-annex.jp/index.htm>
料金：無料

●小松展会場 ごあんない

入館料／一般 400円(300円)
大学生 200円(150円)
高校生以下無料

※分館ふるさと館で
開催中の企画展「花屋をまわって」と共通
※こまつミュージアムパスポート対象施設
※()内は20名以上の団体料金

開館時間／
午前9時～午後5時
(入館は午後4時30分まで)

休館日／会期中無休



●アクセス

- JR小松駅より徒歩15分
- JR小松駅より市内循環バス(北コース)に乗りし「市役所前」下車
- 小松空港よりJR小松駅前行きバスに乗りし、「西町」下車、徒歩5分
- 北陸自動車道小松J.C.より車で10分



●東京巡回展会場 ごあんない

入館料／一般 200円(160円)
高・大学生 150円(120円)
65歳以上 100円(80円)
小・中学生 100円(80円)
障害者 100円(80円)

※学生の方、65歳以上の方、
障害者の方は証明書をご提示ください。
※障害者で小・中・高・大学生、および障害者の
介助者(該当者一名につき一名に限る)は無料。
※小・中学生は、土・日・祝・休日は無料。
※()内は20名以上の団体料金

開館時間／
午前10時～午後6時
(入館は午後5時30分まで)

休館日／毎週月曜日



●アクセス

- 電車 東急大井町線・東横線「自由が丘」駅下車／徒歩7分
- 東急目黒線「奥沢」駅下車／徒歩8分
- 東急大井町線「九品仏」駅下車／徒歩8分



- バス 東急バス(園02) 世田谷区民会館～田園調布駅「奥沢六丁目」下車／徒歩1分
- 東急バス(池11) 渋谷駅～田園調布駅「奥沢六丁目」下車／徒歩1分
- 東急バス(園01) 千歳船橋～田園調布駅「浄水場前」下車／徒歩10分